

深・魅力通信



新1年生での姿でつながる袋井あやくも学園

学校生活が本格的に動き出して2か月が経ちました。中学1年生の様子から袋井あやくも学園を見てみましょう。1年部の先生方に、「今年の1年生はここがいいぞ」を聞いてみました。

- ・雰囲気明るい
- ・発表が多い
- ・素直
- ・真面目
- ・落ち着いている
- ・清掃に前向きである

・**聞く姿勢を意識してる(体の向きなど)**

→ **「聞く指導」の成果が出ています**

- ・リーダーの声掛けや呼び掛けに応えられる
- ・登校が全体的に早く、朝のスタートが落ち着いている
- ・時計を自分で見る習慣が身に付いている

・**クラスメイトとの関わりがうまく、関わりが苦手な生徒に声を掛けられる**

→ **心づくりのカキキュラム「温」と「静」ができています**

・提出物が出せる。

・指導したことを頑張っとうろうとする

・掃除が上手にできる生徒が多い

・別の小学校の人にもどんどん話しかけることができる

・4つの小学校の垣根がなくだれとでも交流することができる

・方法をしっかりと指導すれば係活動などは誠意をもって取り組むことができる

・小6の生活が、とても思い出深かったようでした。そのため、中1になってもクラスを大切にしたいや、進んで働く姿勢、思いやりの気持ちを持って友だちに接することができていました。いろいろな小学校から集まっていますが、新しい目標や出会いに前向きに挑戦する姿は、どの小学校の生徒もすばらしいと思いました。



教科外カキキュラムや幼小中の共通実践など、一貫教育の成果が生徒の姿として、確実に表れています。新1年生にアンケートをとりました。(裏面へ)